

チーム四小 フキ指導案

青 梅 第 四 小 学 校

授 業 改 善

特別支援教室ひまわり

5月22日(水)4時間目 ランチルーム

自立活動（小集団・もの作り）「タブレットでオリジナル下敷きづくり」

本時のねらい

- 必要に応じて援助要請ができる ○自分の考えを発表できる

本時のこだわり

- 低学年でもタブレット授業で集中できる一斉指導方法！
○ ICT 機器を用いて場面緘黙の児童も発表できるようなユニバーサルデザイン！

段階	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
導入	1 活動名とめあての確認をする 正しくタブレットを使おう 困った時には先生に声をかけよう	○めあてを全員で言いながら確認させる。 ○前時で学習した援助要請の話を確認させる。 ○トラブルの場面を例示して何がいけないか、どうすると良いかを考えさせる。
	2. 本時の流れとタブレットの扱い方を聞く ・練習⇒本番⇒自己紹介 ・タブレットは優しく開閉、強くたたかない ・活動が終わったら画面を前に向けて静かに待つ 3. コピー、貼り付け、ピンチアウトの練習をする ・見本の絵を使って練習する	○ ○活動の区切りにはタブレットをいじらないよう前に向けて待たせる。
展開	4. オリジナル下敷きの絵を作る	○事前に希望の素材を選ばせて用意しておく。
	5. お絵描きリレーを開始する。 6. 書き終わったら、みんなで鑑賞する。 7. 鑑賞後、②のお題でお絵描きリレーを行う。	○難しいと感じたグループには、見本の絵を見せる。 ☆必要に応じて援助要請ができる（発言） ☆自分の考えが発表できる（行動・発言） ○各チームの描いた絵を確認し、良い部分を発表させる。

まとめ	8. 振り返りを発表する。	○担当の教員と個別で振り返りをし、考えをまとめて発表できるようにさせる。
-----	---------------	--------------------------------------